

2018（平成30）年9月28日

静岡県立大学長
鬼頭 宏（公印略）

教員の公募について

このたび本学では、下記要領により教員を公募いたします。

記

- 1 所属 食品栄養科学部 食品生命科学科
大学院食品栄養環境科学研究所 食品栄養科学専攻
- 2 職名及び人員 准教授 1名
- 3 専門分野 食品物性学
- 4 担当科目 学部：食品物理学、物理学I（ニュートン力学、電場と磁場など）、物理学II（波動などその他の分野）、物理学実験、食品・栄養・環境科学概論※、食品生命科学英語※、卒業研究
大学院：食品物性学特論、食品科学特論※、食品栄養科学特別演習Ⅰ（修士課程学生の所属研究室でのセミナーに相当する）、食品栄養科学特別演習Ⅱ（博士課程学生の所属研究室でのセミナーに相当する）、食品栄養科学特別演習Ⅲ（専攻でのセミナーに相当する）、食品栄養科学特別実験、
全学：物理学入門※
※の科目は分担とし、他の教員と共同して担当する。
英語で講義ができること。
- 5 任期 なし
- 6 応募資格 博士の学位を有していること。
- 7 特記事項 食品に対する物理的な側面からのアプローチを基盤として幅広い研究を展開していくことに意欲を持ち、食品栄養科学の教育・研究の発展に貢献していただける方を求めます。准教授としてふさわしい業績を有する新進気鋭の研究者で、最近5年の間に食品物性学分野で国際的に優れた論文を発表していること。
- 8 提出書類（用紙はA4版を使用）
 - (1) 履歴書（写真を貼付し、署名または捺印） 1通
高校卒業以降の履歴を記載すること。
 - (2) 研究業績目録 1通
 - (a)原著論文 (b)総説 (c)著書 (d)その他（学会招待講演等） に分け、それぞれ現在から順に発表年次を過去に遡って記載のこと。

(3) 主要原著論文の別刷 各1部

5編以内。ただし、過去10年間に発表した代表的なもの。最近の邦文総説がある場合には、それを5編の他に提出することが望ましい。

(4) これまでの教育実績及び研究業績あるいは実務経験の概要 (1,000字程度) 1部

(5) 今後の教育・研究に関する抱負と展望 (1,000字程度) 1部

(6) 研究助成金等の採択状況 (代表・分担の別を記載) 1部

(7) 学会等における活動状況、学会賞などの受賞、国際会議での活動、特許、
その他特記すべき事項 1部

(8) 「食品物理学」授業のシラバス

学部3年生に15コマ (1コマ90分間) の授業を行うことと想定して記載すること。 1部

(9) 応募者に対する所見をいただける方2名とその方の連絡先 (所属、住所、電話番号等) 1部

9 応募締切日 平成30年12月12日 (水) 正午 (必着)

10 選考方法 選考の過程でプレゼンテーション・面接をお願いする場合があります。

11 採用予定日 平成31年4月1日 (予定)

12 勤務地 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学草薙キャンパス

13 勤務条件等 本学規程による。詳細は以下のURLをご覧ください。

<http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/guide/disclosure/corporate-regulation/>

14 提出及び 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52番1号

問合せ先 静岡県立大学 事務局広報・企画室 食品栄養科学部担当 宛

電話 (054) 264-5106 (事務局)

E-mail tyous6@u-shizuoka-ken.ac.jp

注) 書類は郵送で書留とし、「教員応募関係書類在中 (食品物性学分野)」と朱書きのこと。

15 その他

(1) 応募書類は、原則として返却いたしません。原著等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒又は着払い扱いの宅配便の宛名ラベルを同封してください。

(2) 提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって廃棄します。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。